

第 81 期 事業報告書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで



フクビ化学工業株式会社

証券コード：7871

(平成27年3月31日現在)

● 会社の概要

創 立 昭和28年5月25日
(法人成立年月日 昭和22年10月31日)

資 本 金 21億9,390万円

従 業 員 数 869名

U R L <http://www.fukuvi.co.jp/>

● 主要な事業品目

建 築 資 材

外 装 建 材 セミックス(窯業系不燃外装材)、コンパルソリー(耐候性樹脂製外装材)、左官定木、エコランバー(合成木材)、換気材、スーパーエアテックス(透湿防水シート)、土台パッキン、エクラート(FRP製外装装飾材)

内 装 建 材 廻り縁、バスパネル(浴室天井材)、見切、内装下地材、点検口枠、フィッティングシリーズ(集合住宅用造作部材)、養生材、防振・防音・遮音部材、フクフォームEco(断熱材)、ケンジュール(人工大理石)

床 関 連 材 天然石タイル、クッションフロア、フリーフロアー(集合住宅用・スポーツ施設用二重床システム)、OA床関連システム、床暖房システム、機能束(プラ束、鋼製束)

システム建材 エアサイクルシステム、リフォジュール(リフォーム天井システム)、アリダシ工法(防蟻工法)、プラスッド(木粉入り樹脂建材)

産 業 資 材

樹 脂 サ ッ シ 窓枠、浴室用ドア

産 業 機 器 車両部材、家電部材、住宅設備部材、機器部材、仮設資材、家具部材、精密化工品

● 役 員

代 表 取 締 役 員 八 木 誠 一 郎
社 長 執 行 役 員

代 表 取 締 役 員 有 馬 進
副 社 長 執 行 役 員

取 締 役 員 大 畑 忠
専 務 執 行 役 員

取 締 役 員 岩 淵 滋 三井化学株式会社常勤監査役

取 締 役 員 奥 島 孝 康 白鷗大学学長 早稲田大学名誉教授

取 締 役 執 行 役 員 林 茂 樹

取 締 役 執 行 役 員 長 谷 川 弘 照

取 締 役 執 行 役 員 高 畑 慎 一 郎

取 締 役 執 行 役 員 采 野 進

取 締 役 執 行 役 員 嶋 田 康 弘

取 締 役 執 行 役 員 大 野 繁

取 締 役 執 行 役 員 加 川 潤 一

常 勤 監 査 役 田 中 晴 雄

監 査 役 笛 吹 文 彦

監 査 役 山 川 隆 義

● 顧 問

顧 問 長 瀬 洋 長瀬産業株式会社
代 表 取 締 役 社 長

顧 問 山 本 明 夫 三井物産プラスチック株式会社
顧 問

顧 問 小 田 英 治

顧 問 五 十 嵐 紘

グループ力で新しい価値を創造し、成長戦略を推進する。

地域社会に貢献し、株主・投資家の皆様のご期待に添える企業として、経営ビジョン「創造と進化に挑戦する開発型企業集団」の実現を目指す。

代表取締役社長 **八木誠一郎**



Q 第81期のフクビ化学はどのような一年でしたか？

A 当期の事業環境は、前年度に発生した消費税増税前の駆け込み需要の反動減の影響を受けて、新設住宅着工戸数が10.8%減の880千戸、着工面積が15.2%減の74,007千㎡となり、当社が軸足を置く住宅市場は前年と比べて、大きく冷え込む結果となりました。

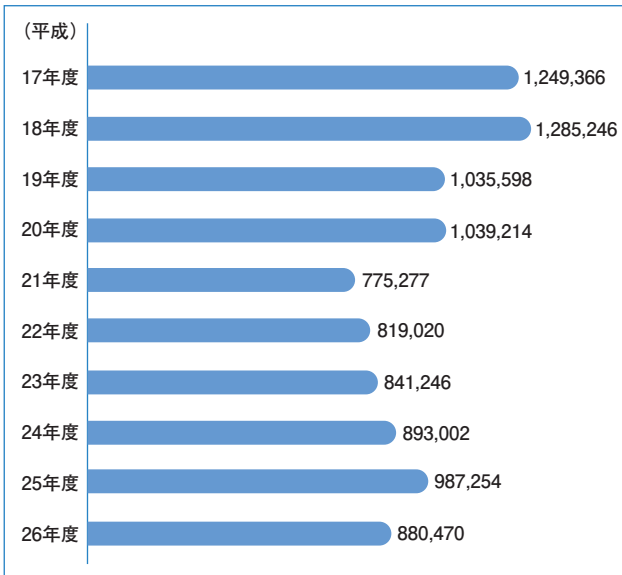
このような環境下、当社は非住宅市場やリフォーム市場を成長分野と位置付けて、積極的な経営資源の投入を行っています。当期はその取り組みが奏功し、関連製品が伸長しましたが、住宅市場向けの製品の落ち込みをカバーできるほどの金額には至らず、当期の売上は38,159百万円(前年比5.7%減)となりました。

利益面では、全社あげての合理化による成果を創出できたものの、売上に比例する形で減少した総利益額の落ち込みが大きく、経常利益は1,268百万円(前年比27.3%減)となりました。



● 全国新設住宅着工数の推移

(単位:戸数)



(出典:国土交通省)

Q 成長戦略への取り組み状況は
いかがですか？

A 当社グループは先程申し上げました通り、今後新設着工戸数の大きな増加が期待できない中で、非住宅市場とリフォーム市場を成長分野と位置付けています。

当分野には、当社だけではなく子会社であるリフォジュール社も既に積極的に資源を投入しており、共通して賛同を頂いているのは「施工付製品」です。当社グループは全国に網羅した施工協力会様にご協力を頂きながら、シナジーが最大化できるように連携を深めて、シェア率の拡大に努めています。

今後も当社グループの技術領域が新たな価値として認められる事業領域への挑戦も視野にいれながら、新たな利益の機会を創出し、さらなる飛躍を遂げてまいりたいと考えています。



Q 機能建材・資材、技術開発への
取り組みは？

A 建築資材分野においては、当社グループは近年一貫して「安心・安全」「省施工性」をキーワードとした製品開発を進めています。

建設・建築業界では、平成26年4月に建築基準法が改正され、地震時に多発する天井脱落事故を防ぐために、新たに「特定天井」という基準が設けられました。当社はこの特定天井に機能的に対応し、施工の簡便性、装飾性に配慮した見切り材「クリアランス見切」を平成26年5月に市場投入し、採用実績が急伸しています。

また、減少を続ける大工職人の影響を受け、昨今「誰もが施工可能であり、誰が施工しても安全品質が担保できる」省施工製品のニーズが非常に高まっています。平成26年4月に投入した浴室の床仕上げ材「あんから」は「安心・安全」だけでなく、「省施工性」をコンセプトとしており、注目製品としてお客様から多大なご好評をいただいています。

産業資材分野では、イルミネーション部材において、省エネ・自由形状の潜在的なニーズにお応えする為に、僅かな光でも均一な発光性を有する技術「光ガイディングバー」を開発しました。この技術は家電や車両用途での採用が決定しており、今後飛躍を遂げる技術の1つと位置付けています。

さらには、小型ゲーム機やスマートフォン、自動車等に採用されてきた樹脂製の反射防止パネルの技術を進化させ、大型ガラスにも反射防止機能を活かすことができる技術を開発しました。今後、この技術により医療用モニターや電子看板等の市場開拓を進めていきます。



Q

環境共生への御社の取組みは？

A

住宅のエネルギー政策は、「太陽熱」「風」「地熱」といった自然エネルギーを活用し、創エネ、蓄エネや省エネ設備を制御することで快適性を実現させていく方向に進んでいます。

その環境下、当社は「安心・安全」で信頼ある家づくりを提案していくことが社会的責任であるとの考えから、平成24年4月に設立した「自然エネルギー活用住宅普及促進協議会」を平成26年6月に「一般社団法人自然エネ活用住宅普及協会」へ法人化しました。今後更に、自然エネルギー活用住宅における木材の耐久性等の訴求を行い、自然エネルギーを活用した「エアサイクルの家」の普及を目指します。

また、平成25年に福井県の坂井森林組合と設立した「あわらバイオマス工場」では、杉の間伐材を原材料として木粉樹脂ペレット「フクウッド」を製造しています。この「フクウッド」を原材料とした製品は「プラスッド」というブランド名で多くの非居住施設のデッキ材やルーバー材としてご採用を頂いていますが、今後住宅用途にもご採用頂けるような商品開発を進め、更に地元の環境共生事業への貢献を目指します。

これからも各分野の専門家の皆様とともに、環境共生の未来を見据えた取組みを進めてまいります。

Q

最後に、株主様へのメッセージをお願いいたします。

A

新設住宅着工戸数の減少傾向は避けられないものの、今年は「省エネ住宅ポイント」や「フラット35Sの金利優遇」、「贈与税の非課税枠拡大」といった住宅需要喚起政策が有効にはたらくことで、ほぼ前年並みに推移するものと見込まれています。

一方、近年増加を続けている外国人旅行者の影響による宿泊施設の新設・リニューアルや2020年の東京オリンピックに向けた都市部の再開発はこれから更に本格化します。成長分野と位置付ける当市場に対して経営資源を積極的に投入することによって、売上拡大を目指してまいります。

また、今後高齢者の人口が増え続ける中で、高齢者向け住宅や街づくりの在り方は大きく変化していくことは間違いなく、地方創生の下、高齢者比率の高い地方が新しい産業基盤をつくり、雇用を生み、社会を活性化させ、高齢者が元気に自立した生活をおくることのできる暮らしに対応したコンパクトなコミュニティの形成により、大都市だけではなく地方も独自の発展をすることが可能であると考えています。

当社グループは、そのような社会環境の変化を追い風として成長戦略に繋げられるように、常にお客様にとって新しい価値を見出し、その価値が地域の貢献に繋がるというサイクルを作ることで、社会的責任を果たし、株主や投資家の皆様のご期待に添える企業へと躍進・発展させてまいります。

今後も変わらぬご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

● 第4次中期経営計画 (平成26年4月～平成29年3月) ●

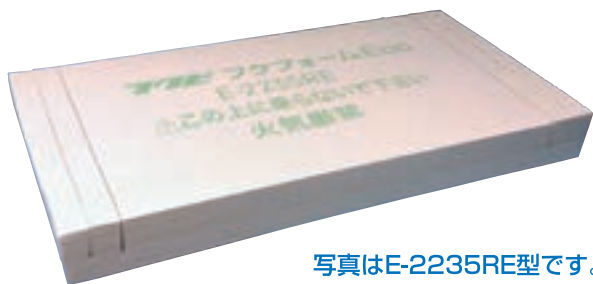
基本戦略

- | | | |
|---|---|---|
| <p>1 グループ価値最大化のための経営基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 目指すべきグループ経営の確立 ② 生産技術の抜本的改革 ③ 工場・研究施設の再編 ④ 人材育成・活性化 | <p>2 盤石な収益基盤の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ① コスト競争力の強化 ② 不採算事業の見極め ③ 情報システムの高度化推進 | <p>3 成長基盤の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 開発力強化 ② 既存事業の拡大 ③ 新規事業の早期創出 |
|---|---|---|

Top Interview

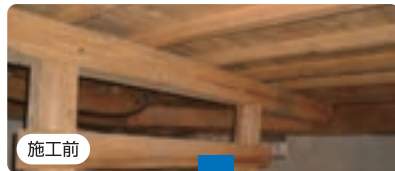
地球にも人にもやさしい床断熱リフォーム フクフォームEco[®]リフォーム工法

床板をはがさない簡単工事



写真はE-2235RE型です。

1～2日間の短期工事で、かつ施工中も普段通りに生活していただけます。



施工前



施工後

地球にやさしい再生利用

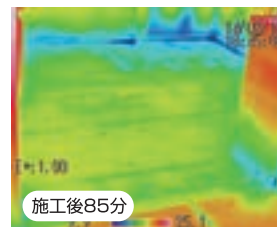
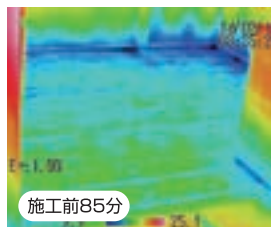
微粉碎した産業古紙・リサイクルプラスチック・コーンスターチを原料に、水発泡技術で製造したエコ素材です。



人にやさしい断熱性能

床下に熱が逃げにくくなることで室内温度を均一にし、冷暖房の効率も良くなります。快適・省エネ・健康な住まいを提案します。

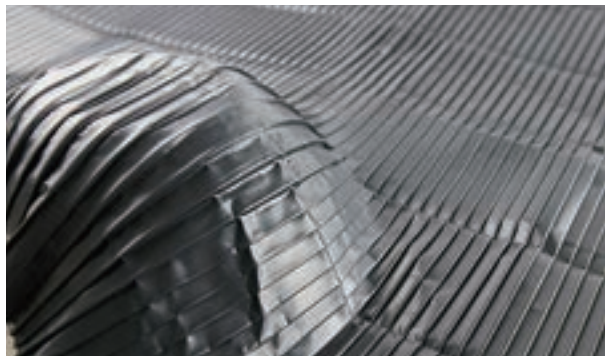
<サーモグラフィーによる比較>



屋根の省施工化・高耐久化を実現 ルーフトップ／ルーフエッジ®

段差に追従する省施工設計

8本の折れ線加工により、棟垂木に沿って施工可能です。また、特殊折り込み加工により、段差の多い隅棟部でも簡単に追従します。



粘着剤による防水性

裏面の高粘性ブチル粘着剤が瓦にしっかり密着し、ビスからの漏水を防ぎます。地震がきても離れません。



抜群の耐久性

特殊塗装によりアルミ表面をしっかりと保護。アルミの劣化を防ぎます。

初期状態



10サイクル後

錆なし



試験条件 JIS Z 2371に準拠 塩水の塩濃度 5wt% 噴霧サイクル 10サイクル

塩水噴霧試験にて、錆が発生しないことを確認しました。

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 平成27年3月31日現在	平成26年3月期 平成26年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	31,842	32,211
固定資産	12,569	11,458
有形固定資産	7,306	7,289
無形固定資産	197	196
投資その他の資産	5,067	3,974
資産の部合計	44,411	43,669
(負債の部)		
流動負債	15,695	16,617
固定負債	1,520	1,325
負債の部合計	17,215	17,943
(純資産の部)		
株主資本	25,612	25,082
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	21,943	21,413
自己株式	△ 36	△ 36
その他の包括利益累計額	1,074	168
その他有価証券評価差額金	847	352
為替換算調整勘定	65	△ 119
退職給付に係る調整累計額	161	△ 64
少数株主持分	511	476
純資産の部合計	27,196	25,727
負債及び純資産の部合計	44,411	43,669

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	平成26年3月期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
売上高	38,159	40,483
売上原価	28,426	29,982
販売費及び一般管理費	8,644	8,904
営業利益	1,088	1,597
営業外収益	241	261
営業外費用	61	115
経常利益	1,268	1,744
特別利益	5	1
特別損失	13	53
税金等調整前当期純利益	1,260	1,692
法人税、住民税及び事業税	425	602
法人税等調整額	109	68
少数株主損益調整前当期純利益	726	1,022
少数株主利益又は少数株主損失(△)	11	△ 7
当期純利益	716	1,029

●連結株主資本等変動計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,194	1,511	21,413	△ 36	25,082
会計方針の変更による 累積的影響額			123		123
会計方針の変更を反映 した当期首残高	2,194	1,511	21,537	△ 36	25,206
当期変動額					
剰余金の配当			△ 309		△ 309
当期純利益			716		716
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	406	—	406
当期末残高	2,194	1,511	21,943	△ 36	25,612

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	平成26年3月期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,604	4,419
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 419	△ 796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 763	△ 846
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	34
現金及び現金同等物の増減額	478	2,811
現金及び現金同等物の期首残高	10,216	7,405
現金及び現金同等物の期末残高	10,694	10,216

(単位:百万円)

その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益累計額			その他有価証券 評価差額金	少数株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
352	△ 119	△ 64	168	476	25,727	
					123	
352	△ 119	△ 64	168	476	25,850	
					△ 309	
					716	
495	184	226	906	34	940	
495	184	226	906	34	1,346	
847	65	161	1,074	511	27,196	

●個別貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 平成27年3月31日現在	平成26年3月期 平成26年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	28,596	29,135
固定資産	13,020	12,179
有形固定資産	6,435	6,573
無形固定資産	167	168
投資その他の資産	6,418	5,438
資産の部合計	41,616	41,314
(負債の部)		
流動負債	15,466	16,391
固定負債	1,364	1,253
負債の部合計	16,829	17,645
(純資産の部)		
株主資本	23,940	23,317
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
資本準備金	1,511	1,511
利益剰余金	20,271	19,648
利益準備金	465	465
その他利益剰余金	19,806	19,183
自己株式	△ 36	△ 36
評価・換算差額等	847	352
その他有価証券評価差額金	847	352
純資産の部合計	24,787	23,669
負債及び純資産の部合計	41,616	41,314

●個別損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成27年3月期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	平成26年3月期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
売上高	35,933	38,654
売上原価	26,864	28,822
販売費及び一般管理費	8,029	8,166
営業利益	1,040	1,666
営業外収益	310	270
営業外費用	46	85
経常利益	1,303	1,852
特別利益	197	4
特別損失	153	53
税引前当期純利益	1,347	1,803
法人税、住民税及び事業税	416	574
法人税等調整額	123	105
当期純利益	808	1,124

(平成27年3月31日現在)

● 事業所

本社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL(0776)38-8001 FAX(0776)38-8080
東京支店	〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23番3号(フクビビル) TEL(03)5742-6300 FAX(03)5742-6316
北海道営業部	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東2丁目4番地1 TEL(011)896-7500 FAX(011)896-5353
盛岡営業所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通り15番19号(盛岡フコク生命ビル4F) TEL(019)654-7511 FAX(019)654-7519
仙台支店	〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南97番3号(e-環境仙台ビル3F) TEL(022)287-3471 FAX(022)287-3468
新潟営業所	〒950-0911 新潟市中央区笹口1丁目20番5号(ファイ・ビル4階) TEL(025)241-7832 FAX(025)243-5470
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷6丁目1-7(ビッグ・ビー東宿郷4F) TEL(028)636-3521 FAX(028)636-6310
東関東営業所	〒300-0847 茨城県土浦市卸町1丁目1-1(関鉄つくばビル1階) TEL(029)841-7611 FAX(029)841-7622
北関東建材営業部	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3丁目305番地(杉ビル3-4F) TEL(048)661-0400 FAX(048)661-0407
千葉営業所	〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1丁目26番14号 TEL(043)247-3651 FAX(043)242-3577
西東京営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-10-17(中島ビル1F) TEL(042)529-3911 FAX(042)524-9494
神奈川営業所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-3-4(クレシエンドビル3F) TEL(045)470-1050 FAX(045)473-8555
大阪支店	〒564-0053 吹田市江の木町17番12号(フクビビル) TEL(06)6386-0800 FAX(06)6338-3313
京都営業所	〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田18(らくなんビル2F) TEL(075)662-2315 FAX(075)682-2943
岡山営業所	〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15号(岡山商工会議所ビルディング8階) TEL(086)232-0601 FAX(086)232-0605
広島営業所	〒730-0041 広島市中区小町3番25号(三共広島ビル) TEL(082)246-7211 FAX(082)249-5802
高松営業所	〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目1番8号(日本生命高松駅前ビル2F) TEL(087)822-2301 FAX(087)822-2308
福岡支店	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-13-21(エフビルウイング2F) TEL(092)471-5800 FAX(092)471-5737
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町12番2号(明治安田生命鹿児島中央ビル4F) TEL(099)259-0220 FAX(099)251-4086
沖縄出張所	〒901-0146 那覇市具志3丁目35-9(トップヒルズ具志5-C) TEL(090)1943-2112 FAX(098)859-1802
名古屋支店	〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目16番4号(第45KTビル5F) TEL(052)855-2331 FAX(052)855-2337
静岡営業所	〒422-8066 静岡市駿河区泉町2-3(アズマビル1F) TEL(054)288-3600 FAX(054)288-3885
北陸営業所	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL(0776)38-8010 FAX(0776)38-8082
本社工場	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL(0776)38-8026 FAX(0776)84-7994

坂井工場	〒919-0506 福井県坂井市坂井町定旨1字1番地 TEL(0776)66-8600 FAX(0776)66-4641
三方工場	〒919-1303 福井県三方上中郡若狭町三方18号字菅原45番地 TEL(0770)45-1260 FAX(0770)45-1206
大阪工場	〒532-0022 大阪市淀川区野中南2丁目8番25号 TEL(06)6302-1556 FAX(06)6302-1559
あわらバイオマス工場	〒919-0811 福井県あわら市蓮ヶ浦34字10 TEL(0776)76-2029 FAX(0776)76-4306

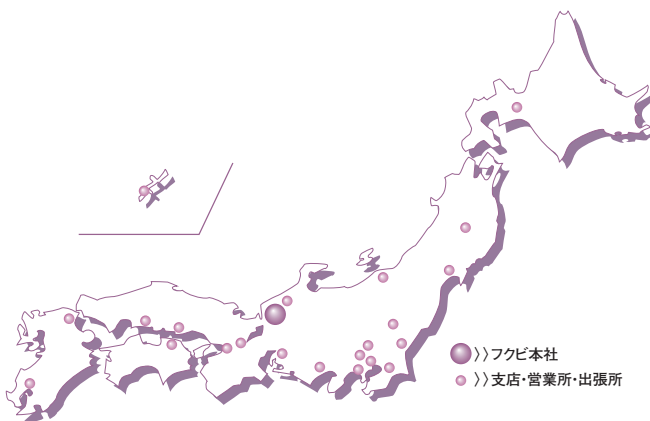
● 関係会社

フクビハウジング株式会社
〒028-3452 岩手県紫波郡紫波町片寄字下谷地738番地
TEL(019)673-8252 FAX(019)673-8171

リフオジュール株式会社
〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地
〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23番3号(フクビビル)
TEL(03)5742-6331 FAX(03)5742-6337

FUKUVI USA,INC.
7631 ProgressCourt, CenterPoint70 Commerce Park Huber Heights,Ohio, 45424, USA
TEL(+1)937-236-7288 FAX(+1)937-236-7289

FUKUVI VIETNAM CO.,LTD.
Plot 307/1,Road 7A, Amata Industrial Park, Long Binh Ward,
Bien Hoa City, Dong Nai Province, Vietnam
TEL(+84)61-8877114 FAX(+84)61-8877116



(平成27年3月31日現在)

●株式の状況

株式の総数

発行可能株式総数	63,000,000 株
発行済株式の総数 (自己株式72,748株を除く)	20,615,677 株

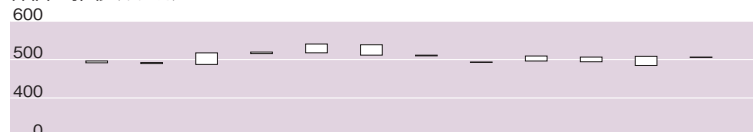
当期末現在の株主数 1,790 名

大株主

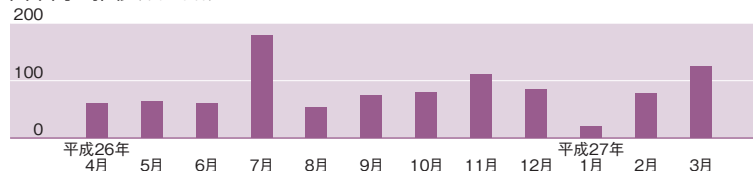
株主名	持株数
株式会社八木熊	2,574,140 株
長瀬産業株式会社	2,464,308
三井化学株式会社	2,001,885
三井物産プラスチック株式会社	983,220
株式会社福井銀行	710,300
株式会社北陸銀行	624,900
八木誠一郎	610,703
蝶理株式会社	600,382
昭和興産株式会社	569,573
八木信二郎	540,581

●株価チャート

株価の推移(単位:円)

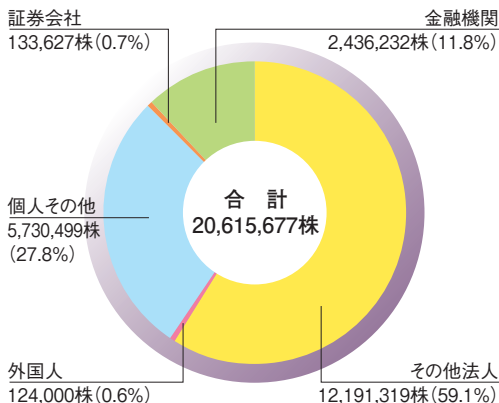


出来高の推移(単位:千株)

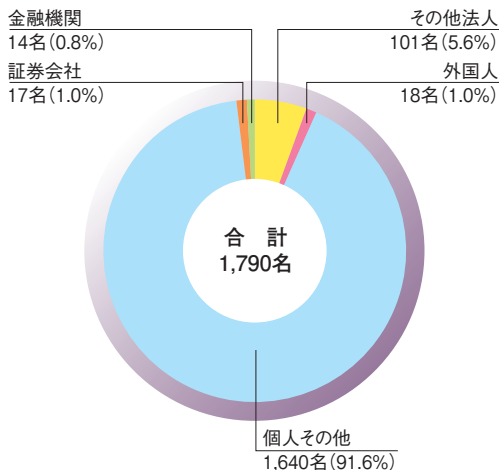


●株主分布状況

〈所有数別〉



〈所有者別〉



●ホームページのご紹介 <http://www.fukuvi.co.jp/>



トップページ



IR情報



会社情報

株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
 基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
 期 末 配 当 3月31日
 中 間 配 当 9月30日
 ※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

公告方法 電子公告により行います。
 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
<http://www.fukuvi.co.jp/>

上場証券取引所 東京市場第2部・名古屋市場第2部
 単元株式数 100株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-0063
 郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 (電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

ご注意

- 1.口座に記録された株式に関する各種手続きについては、下記特別口座の口座管理機関にお問合わせください。
 〒541-0044 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
- 2.未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザ・i-Stationを除く)にてお取扱いいたします。

独自の技術で未来をひらく



この事業報告書は、
 環境に配慮し、植物油インキ
 を使用しております。

